

予算決算常任委員会委員長報告

去る6月10日の本会議において、議長から本委員会に付託されました案件は、議案2件です。議案につきましては、各分科会におきまして慎重な審査を行い、各分科会長から報告を受けた後、報告に対する、質疑、討論、採決を行いました。以下審査の経過と結果について順次報告いたします。

記

1 審査年月日 令和6年6月24日(月)

2 場 所 議 場

3 出席委員 小久保博雅、金森すみ子、毛呂一夫、斉藤章、
永井司、青野康子、高橋誠、工藤日出夫、
大嶋達巳、村田裕子、桜井卓、保角美代、
諏訪幸男、岡村有正、湯沢美恵、中村洋子、
今関公美、島野和夫、現王園孝昭

4 審査結果

「議案第39号」令和6年度北本市一般会計補正予算（第2号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第40号」令和6年度北本市介護保険特別会計補正予算（第1号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◎「議案第39号」について

初めに、総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

（1）債務負担行為補正に関して、「郷土資料室土地借上業務2,880万円の積算根拠について」質疑がありました。

（２）市税のうち個人市民税に関して、「定額減税の対象人数及び満額を減税できない人数について」、「市民への周知はどのようにされているのか」と質疑がありました。

（３）教育費のうち学校教育費に関して、「心の健康相談アプリの概要及び導入する目的について」質疑がありました。

（４）教育費のうち文化財保護費に関して、「郷土資料室の移転に伴う整備改修工事において消防設備が必要となり、619万5,000円を増額補正することだが、どのようなスケジュールで行われるのか」と質疑がありました。

次に、健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

（１）民生費のうち社会福祉総務費に関して、「定額減税補足給付金の対象人数の見込み、工事請負費の具体的な内容及び給付のスケジュールについて」質疑がありました。

（２）民生費のうち児童福祉総務費に関して、「学童保育室送迎支援事業補助金の内容について」質疑がありました。

（３）民生費のうち保育所費に関して、「民間保育所建設補助金の内容及びスケジュールについて」質疑がありました。

（４）衛生費のうち予防費に関して、「新型コロナウイルスワクチン接種業務の内容及び周知方法について」質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対し、「心の健康相談アプリについて、児童生徒がタブレット端末を通して教員に心の状態を知らせることができる晴れマーク、曇りマーク、雨マーク、雷マークとは具体的にどのような心の状態を表しているのかという質疑はあったか」、「児童生徒がアプリで心の状態を教員に示した後、教員はどのように受け止め、どのような対応を取るのか具体的に確認するような質疑はあったか」「郷土資料室の移転に伴う整備改修工事について、消防設備の必要性に当初の段階で気付かなかったのかという質疑はあったか」

と質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対し、「新型コロナウイルスワクチン接種業務について、接種の努力義務がなくなり市民がワクチンを接種するべきか判断する材料になり得る質疑はあったか」と質疑がありました。

本案に対する討論はありませんでした。

◎「議案第40号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 総務費のうち介護認定費に関して、「介護報酬改定内容及びスケジュールについて」質疑がありました。

本案に賛成の討論が1件ありました。

なお、各分科会会長から報告のあった内容の詳細につきましては、各分科会会長報告のとおりですので、御覧いただきますようお願いいたします。

以上、報告いたします。

令和6年6月26日

予算決算常任委員会

委員長 現王園 孝 昭

北本市議会議長 滝 瀬 光 一 様